

陸産貝類 3 種

2022/09/02 藤田 潔

先日見慣れないカタツムリ (?) を見つけたので紹介したいと思います。見た目はカワニナそっくり、サイズもカワニナよりやや小ぶりなくらいで汚れが付いていると良く似ています。しかし樹木にくっついているのでカワニナの訳はありません。暗がりで見ると幹から出た細枝が根元で折れてしまったというような風情です。確か〇〇ギセルとかいう種類かなと見当は付きましたがそれ以上は分かりませんでした。調べてみるとどうやらクリイロキセルガイモドキのようです。同様の時期にブドウマイマイ、ヒメマイマイ (淡色型) も見えていますので合わせて御覧下さい。

改めてカタツムリの仲間の区分から見直してみます。

カタツムリの仲間

ウィキペディアによれば

「カタツムリ」という語は日常語であって特定の分類群を指してはおらず、生物学的な分類では多くの科にまたがるため厳密な定義はない。陸貝 (陸に生息する腹足類) のうち、殻のないものを大雑把に「ナメクジ」、殻を持つものを「カタツムリ」、「デンデンムシ」、「マイマイ」等と呼ぶ^{[1][2]}。一般にカタツムリは蓋をもたず触角の先に目を持つ有肺類の陸貝で、中でも球型や饅頭型の殻を持つものを指すことが多く、「マイマイ」と呼ばれるのはこの類である。殻に蓋をもつヤマタニシ類や細長い殻をもつキセルガイなどがカタツムリと呼ばれることは少ない。しかし、前述のとおり厳密な定義がないため、殻をもつ陸貝をすべてカタツムリと呼ぶ場合がある。」となっています。今一つ分類には難渋する仲間のようです

そこで図鑑はとみてみると「原色日本陸産貝類図鑑」に詳しいですが海産の貝類以外はひっくるめて一群としているようです。中には水陸両用 (淡水) の貝類もいるようです。わかりにくい。ここでは便宜上①カタツムリ類 ②ナメクジ類 (殻が退化) ③キセルガイ類 ④その他 とします。

- ① よく見かけるカタツムリにエゾマイマイ、サッポロマイマイ、ヒメマイマイがありますがこれらは全てオナジマイマイ科に属します。その他多数の科がありますが北海道で見られるのは小型のものが多いようです。
- ② みなさんおなじみマダラコウラナメクジはコウラナメクジ科に属し他にナメクジ科などがあります。
- ③ キセルガイ類はキセルガイ科とキセルガイモドキ科があり前者は左巻き、後者は右巻きとなっています。